

- ・対象地域：斜里町ウトロ地域
- ・地域人口：1,301人(平成18年)
- ・漁港：ウトロ漁港(4種)、斜里漁港(2種)、知布泊漁港(1種)

ウトロ地域マリンビジョン

■拠点漁港のタイプ

- 都市漁村交流拠点漁港
- 衛生管理流通拠点漁港

～ 丸ごと感じて!! 海トロの恵み ～

<< 平成19年3月策定 >>

拠点漁港



第4種ウトロ漁港

地域の資源等



秋サケ定置網漁業



秋サケ陸揚作業



世界自然遺産



現状と課題

- | | |
|--------|-----------------------------------|
| 現
状 | ○漁業と観光が二大産業 |
| | ○漁業は定置網漁業が主力で、サケ・カラフトマの水揚量が何れも日本一 |
| 課
題 | ○観光は知床の大自然と温泉を背景にオホーツク観光最大の拠点を形成 |
| | ○サケ・マス漁業の安定化 |
| | ○知床の知名度を生かした水産物のブランド化・消費拡大 |
| | ○世界自然遺産登録を契機とした観光振興 |
| | ○体験型観光の充実 |

地域の目指す姿

■ビジョンの特徴

ウトロ地域の二大産業である漁業と観光業の多様な連携による相乗効果と、ウトロ漁港を中心とする基盤施設等を有効に活用することで、地域・社会経済の活性化を目指す。このため、「漁業と観光の連携」をメインテーマとして、次の3つのプログラムにより計画を推進する。

(1) 知床水産物魅力PRプログラム

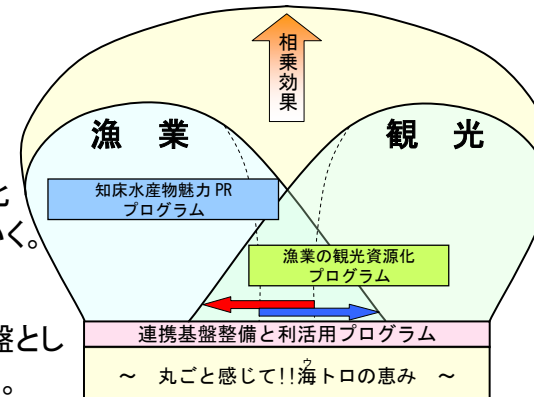
漁業サイドから知床水産物の魅力を積極的にPRするプログラムを展開し、観光との連携の幅を広げていく。

(2) 漁業の観光資源化プログラム

観光サイドから体験漁業を推進するなど漁業の観光資源化プログラムを展開し、漁協・漁業者との連携の幅を広げていく。

(3) 連携基盤整備と利活用プログラム

ウトロ漁港ペレケ地区を、漁業と観光との連携を深める基盤として整備し、その利活用を推進するプログラムを展開していく。



地域マリンビジョン協議会

ウトロ地域マリンビジョン協議会

計19名
漁協青年部・漁協女性部・漁協職員・海産商組合・自治会・観光協会・観光振興公社・まちづくり委員会・観光船会社・関係行政

ウトロ地域マリンビジョン策定検討会

協議会メンバーに14名を追加 計33名
指導漁業士・漁協青年部・ホテル会社・民宿業者・物産会社・自然ガイド業者・関係行政

事務局

関係行政等 計5名

地域資源(特徴)

- サケ・カラフトマス水揚日本一の海
- 世界遺産に認められた豊かな自然
- 豊富な温泉と観光宿泊施設

【主な地域資源等】

極上サケ「特銀」・オホーツクサーモン・流水・夕陽・知床連山・海岸の奇岩・サケマスが産卵する川・多くの滝・知床峠・知床五湖・100m運動・野生動物・観光船

漁港の将来像

- ①都市漁村交流拠点機能(人工地盤)
 - ・観光船の離発着・陸揚作業見学施設・展望施設
- ②衛生管理流通拠点機能(人工地盤)
 - ・人工地盤と取排水施設等の整備による衛生管理
- ③漁業生産拠点機能
 - ・ペレケ地区における新港の整備

ビジョン実現のための主な取組み

- フォトライブラリーの作成とフォトギャラリーの開催
- ビデオライブラリーの作成
- 魚・漁業・漁師を全面に出したパンフレットとPRネタ集の作成
- 漁獲物の陸揚・選別作業を見学できるコースの設定
- 漁協直売店の開設と、漁協女性部による限定弁当・漁師の手作り商品の販売
- 知床朝市の開催による産地直送販売の実施